

校長室の窓から 187

080206 なわとび大会の結果にガヤガヤ

昨日のなわとび大会の結果一覧が、玄関に置いてありました。

昨晩、安田先生が結果を整理し、拡大コピーをしてくれたのです。3位までの記録には、金・銀・銅の冠シールまでついています。安田先生、丁寧な掲示をありがとうございます。

今朝、登校してきた子供たちは、改めて記録を眺めて、思いを口々に話していました。

「〇〇さんの記録、やばい！」

↑すごいという意味、たぶん

「最後ひつかからなかつたら、勝てたのに！」

「おいしい～。新記録まであと2やつた。」

「うちのクラス、下剋上できたよ。ほら。」

↑チーム名に「下剋上！」がついている学級の子供

「〇〇ちゃん、さすが！」

「1年なのにすごくない？」

「あ～くやしい！」

全力を出し切った結果ではありますが、きっと心の中には悲喜こもごも。中には、残念な気持ちで記録を眺めている子供もいるに違いありません。

大会は終わりましたが、なわ跳びの取組は1年中できます。特に遊び場の少ない冬季の体力づくりにはもってこい。これからも引き続き、一生懸命に練習に励んで、まだまだ技能向上を目指してほしいです。

そして、今年ちょっと悔しい思いをした人は、ぜひ来年に向け、リベンジに燃えてほしいです。



愛と信の仲よしこよし

中太閤山小学校長 堀かおり